

アニーホール

監督：ウッディ・アレン

ログライン

人と深くかかわることが恐怖な有名コメディアンが恋人となぜ別れてしまったのか、過去を思い出し理由を知ろうとする話。

物理的な旅・葛藤 EXTERNAL JOURNEY・CONFLICT

アルビーはなぜアニーと破局してしまったのかを知りたい。知ることで納得したい。納得できていない。

心理的な旅・葛藤 INTERNAL JOURNEY・CONFLICT

一人の女性にコミットすること、つながりを深めることで生じる責任を恐れている。

第一幕1

- ・問題意識 アニーとの破局を理解したい。物理的な旅 (1:19)
- ・コール 友人がカリフォルニアに行こうと話す (6:08) ※FORESHADOWING
- ・問題意識2 セックスレスにまつわりシークエンスが続く。心理的な旅

プロットポイント1

- ・第一関門 アニーとの初めての出会い (24:00)
- ・物理的な旅の始まり

第二幕

- ・葛藤と危険度 関係が深まる＝危険度のUP (関わるのが恐怖であるため)
直後、アニーの荒々しい運転は彼女の生き方を象徴 ※FS
そしてこれから起こる出来事の予兆であり、映画全体のNY対LAと繋がる (25:53)
アニーはステージで歌うが自信がない (32:00)
- ・葛藤と危険度UP アニーとのキス、セックス、同棲、アルビーはアニーがアパートを引き払うのを反対
アニーを勇気付け、大学に通うように提案する。
(FS: 皮肉にもものにアニーは自信を身につけアルビーを卒業する！)

ミッドポイント

- ・最大の試練 大学教授と仲のいいアニー。ストーキングを始めるアルビーにアニーは別れを告げる (48:00)

第二幕 つづき

- ・葛藤と危険度UP ローリングストーン誌の記者とオーラルセックス。
(心理的な葛藤：つながりを持っていないことの虚無感)
- ・接近 アニーと仲直り、アルビーの実家へアニーを連れて行く、アニーへ時計のプレゼント
アニーは自信を身につけ始める (ライブコンサート・スカウトされるがアルビーの目を気にする)

プロットポイント2

- ・最大の関門 (恐怖や報酬) カリフォルニアにやってくる二人。新しい世界。破局する (1:18:00)
アニーは新世界へ飛び込みたい。アルビーはコミットすることから逃げようとする。
(例えば、他の女に目がくらんだり、LAでの生活を拒絶すること)

第三幕

- ・敗北 NYの映画館の前で通りすがりの人々に泣きつくアルビー
- ・後退 アニーとロブスターを捨てた思い出、他の女性と再現するが同じ楽しさがない。
- ・カムバック アニーに電話をしLAまでずっとんでいく。
- ・クライマックス 苦手な車をしかもLAで運転する！大嫌いな日光の下、大嫌いなトレンド健康食品を注文し、アニーと向き合うが捨てられる。
- ・復活&浄化 警察に止められるアルビーは、免許証を破り捨てる = 象徴的に自我を捨てるの意
- ・宝を持って帰還 しょうもない舞台を書き上げ、しょうもない自分を受け入れ、別れを受け入れる。